



新任役員挨拶 経営戦略室室長

拝啓 立春の候、貴社ますます多様のこととお慶び申し上げます
 平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
 さて、私儀2022年1月より取締役に就任し経営戦略室室長を任命されました。
 経営戦略室は船会社や同業者とのスペース及び運賃交渉、社内のスペースコントロールがメイン業務となる新しい部署となります。

昨年は非常に多くのお客様から「スペースが取れない」とのお問い合わせをいただき、
 一方、船会社や同業者からは「スペースが急に空いたので使ってくれないか」との依頼も受けるため、
 弊社経営戦略室にはリアルタイムな様々な海運情報が集まってまいります。

また、弊社はオーナー企業の特性を活かし、コンテナ船の独自ルートの開拓、
 在来船のスペースチャーター、SOC (Shipper's own Container) によるスペース確保や在来船への積載など
 「絶対にあきらめない」という姿勢で全社員、お客様からの問い合わせに対応しております。

弊社の社訓でもある「世界物流の発展に貢献」し、貿易大国である日本経済・日本産業を担う
 企業様のお手伝いができるよう努めてまいります。
 スペースに関するご要望や情報がございましたら遠慮なく私、浜田までお問い合わせください。
 ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



浜田圭司

ジャパントラストかわら版

情熱羅針盤



「My JTC」ご利用者様の声

「My JTC」は、WEB上でSI (船積み指示書)を入力するシステム。AMS / ACI (自動マニフェストシステム)データやBL訂正データも提供できます。海貨業者や通関業者は、My JTCにログイン後、ハウスBL作成に必要な情報(荷送人、荷受人、着荷通知先、BLタイプ、プレートタームなど)を入力し、送信します。情報提供が正確かつ迅速になるとともに、情報の漏れがなくなり、顧客の利便性向上、業務負担軽減にもつながり、メールや電話による確認の手間を減らせるのがメリット。継続案件はコピーして素早く入力できる上、過去履歴を検索することも可能です。入力通りにBLが作成されるため、確認作業を省略できるほか、担当者間で情報共有もしやすくなります。

船社様独自のシステム・EXCELは煩雑でなものが多い印象ですが、
 かなりシンプルに作られており、MARKや品名欄等はD/Rを参照いただけるので、煩雑さ等感じません。シンプル故に動作も軽く、前例のコピーも簡単にできるので、弊社基幹システムで作成すると殆ど変わらない時間でSI作成ができています。

SI提出の際、初回は少し戸惑いましたが、2回目以降は前シブメントの実績からコピーすることでかなり時間短縮して送付できるようになりました。利用しやすいです。

名港海運株式会社 国際複合輸送部
 土方美穂様

匿名希望

2022年 米国西岸ストライキの可能性について

西海岸の港湾では、過去の労働協約更新の度に紛争が生じており、2002年や2014~2015年に大規模な労働争議があり物流が混乱しました。西海岸29港に適用される労働協約が2022年7月1日に期限を迎えます。太平洋海事協会(PMA、使用者側)が現在の労働協約を1年間延長したい旨を国際港湾・倉庫労働組合(ILWU、組合側)に申し入れたものの、ILWUはこれを拒否しました。

PMAとILWUによる労使交渉は2022年春頃にも開始されると予想されてます。今回の主な議論テーマとしては、ターミナルの自動化と賃金、従業員の安全(COVID-19対策等)があげられ、特にターミナルの自動化に関しては組合側が強く反発しており、交渉の難航・長期化が想定されます。

物流に与える影響への懸念

これまでの大規模な労働争議ではストライキ等によって港湾荷役に大幅な遅延が発生しましたが、今回は、既にパンデミックによる港湾混雑が生じており、LA港やLB港を中心に更なる混乱を生じさせることが懸念されます。労働争議に起因するリスクがあることを念頭にして、物流業界関係者と密にコミュニケーションをとり、常に最新の動向を把握いただくことが大切だと思います。また、ストライキが発生し西海岸の港が使用不可能になる前に、**事前に代替ルートへの切替等を実績として残しておくこと**をお勧めいたします。

